



# 2023年3月期 決算説明資料

2022年4月～2023年3月

**2023年5月25日**

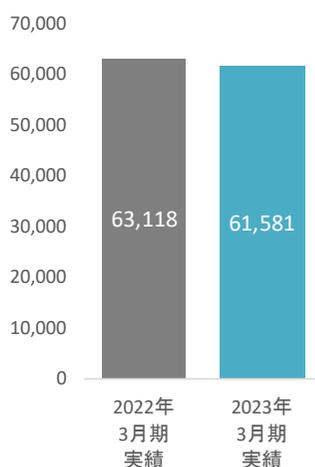
# 2023年3月期決算概況

Nakabayashi

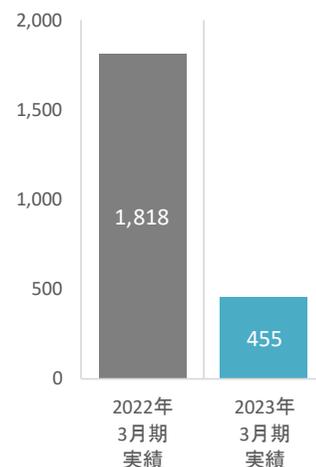
売上高は前期比2.4%の減収。原材料及び電力費や物流費の上昇により原価率が悪化したため、営業利益及び経常利益は減益となりました。

(単位:百万円)

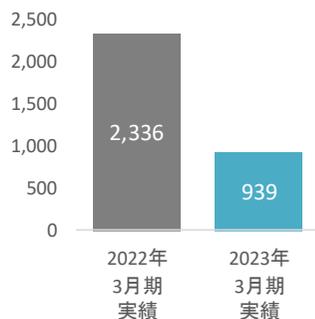
売上高



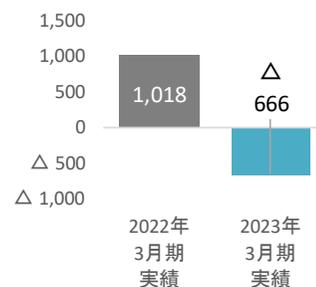
営業利益



経常利益



親会社に帰属する  
当期純利益



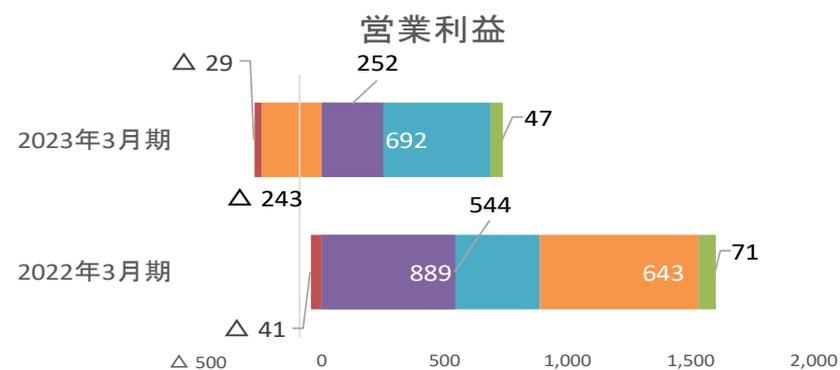
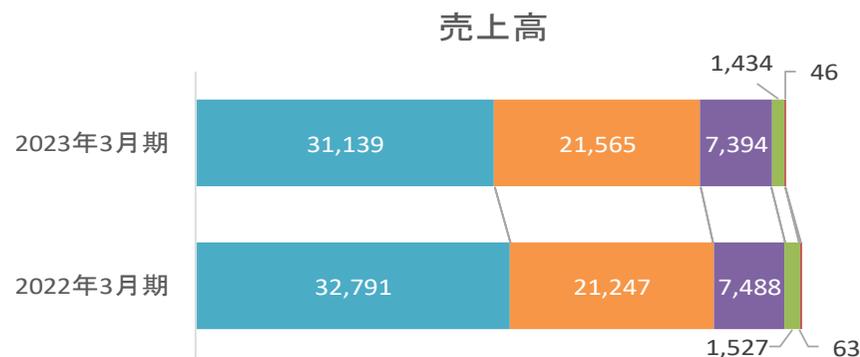
	2022年 3月期 実績	2023年 3月期 実績	前期比
売上高	63,118	61,581	△ 2.4%
売上原価	46,802	46,737	△ 0.1%
販売費及び 一般管理費	14,496	14,387	△ 0.7%
営業利益	1,818	455	△ 74.9%
経常利益	2,336	939	△ 59.8%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,018	△ 666	—

# セグメント別業績（連結）

Nakabayashi

（単位：百万円 ※%表示は各項目ごとの構成比率です）

		ビジネスプロセスソリューション事業		コンシューマーコミュニケーション事業		オフィスアプライアンス事業		エネルギー事業		その他事業	
売上高	2023年3月期	31,139	50.6%	21,565	35.0%	7,394	12.0%	1,434	2.3%	46	0.1%
	2022年3月期	32,791	52.0%	21,247	33.7%	7,488	11.9%	1,527	2.4%	63	0.1%
	増減	△ 1,652	△ 1.4p	318	1.4p	△ 94	0.1p	△ 92	△ 0.1p	△ 16	△ 0.0p
売上原価	2023年3月期	26,510	52.8%	16,519	32.9%	5,725	11.4%	1,322	2.6%	100	0.2%
	2022年3月期	27,764	55.3%	15,396	30.7%	5,549	11.0%	1,382	2.8%	128	0.3%
	増減	△ 1,253	△ 2.5p	1,123	2.3p	175	0.4p	△ 59	△ 0.1p	△ 28	△ 0.1p
販売管理費	2023年3月期	5,538	39.4%	6,293	44.7%	2,151	15.3%	64	0.5%	23	0.2%
	2022年3月期	5,618	39.6%	6,280	44.3%	2,174	15.3%	72	0.5%	25	0.2%
	増減	△ 80	△ 0.3p	13	0.4p	△ 22	△ 0.0p	△ 8	△ 0.1p	△ 1	△ 0.0p
営業利益	2023年3月期	692	-	△ 243	-	252	-	47	-	△ 29	-
	2022年3月期	889	42.2%	643	30.5%	544	25.8%	71	3.4%	△ 41	-2.0%
	増減	△ 196	-	△ 887	-	△ 292	-	△ 24	-	12	-

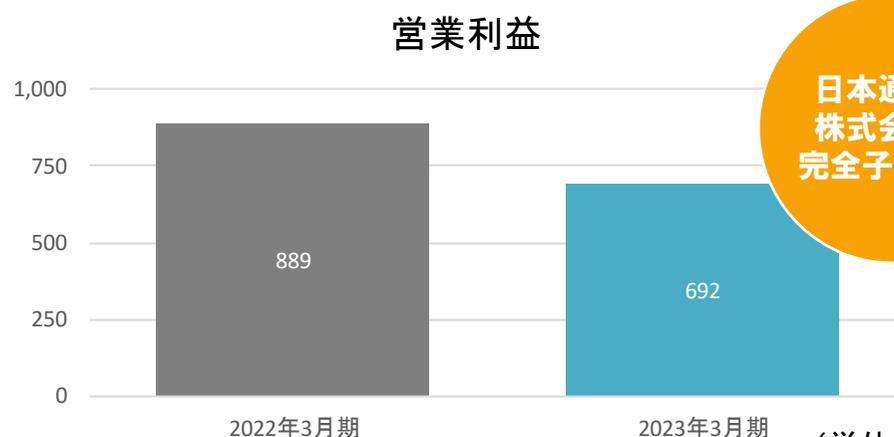


## ビジネスプロセスソリューション事業

売上高	31,139 百万円	前期比	5.0%減
営業利益	692 百万円	前期比	22.1%減

株式会社  
広田紙工の  
業績が寄与

日本通信紙  
株式会社を  
完全子会社化



(単位:百万円)

△ BPO業務

指名停止処分(概ね2カ月～8か月間)により受注が減少  
資格試験等運營業務(CBT/IBT)が堅調に推移

— 紙器包材等パッケージ

高品質な食品向け紙製重箱「JIYUBACO」の販売を開始  
脱プラ廃プラに対する意識の高まりから堅調に推移

△ 図書館ソリューション業務

指名停止処分により公共図書館からのカウンター業務等アウトソーシングや製本業は減少

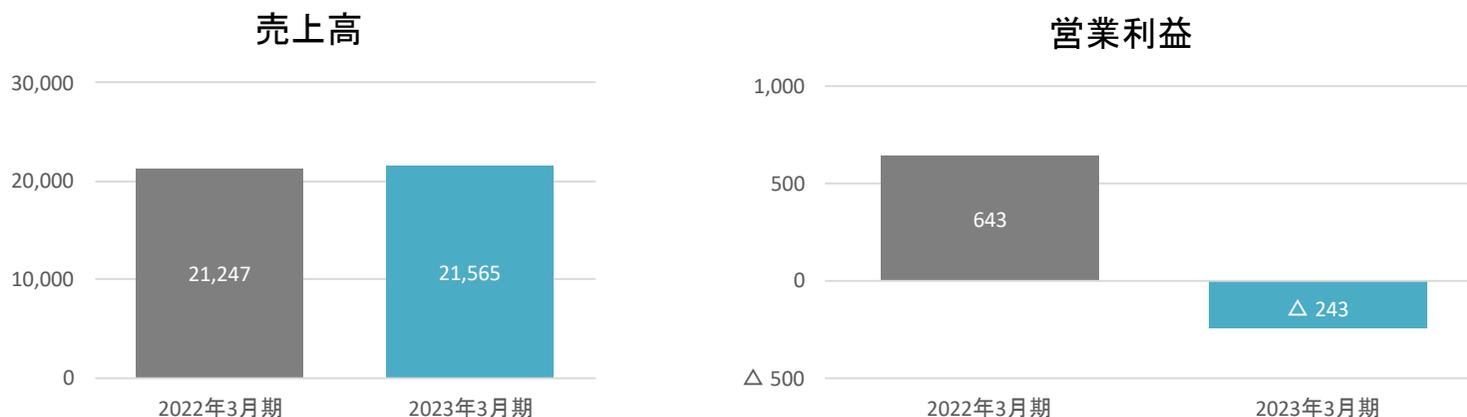
↑ シール・ラベル事業

エンタメ・アミューズメント業務の活発化で売り上げが伸長

## コンシューマーコミュニケーション事業

株式会社  
サンレモンの  
ぬいぐるみ販売  
高い水準で推移

売上高	21,565 百万円	前期比	1.5%増
営業損失	243 百万円	前期営業利益	643 百万円



(単位:百万円)

△	事務用品・紙製品	企業におけるペーパーレス化の流れやGIGAスクール構想の浸透により売上が減少
↑	住宅向け防犯アイテム	国内の防犯意識の高まりにより、個人向けアイテムが好調に推移
↑	めぐりingビジネス ※	全国旅行支援や外国人観光客の回復に伴い御朱印帳や御城印帳の売上がコロナ禍前を超える水準に
△	原材料・電力費・物流費	価格改定で収益の確保に努めた各費用、上昇により営業損失

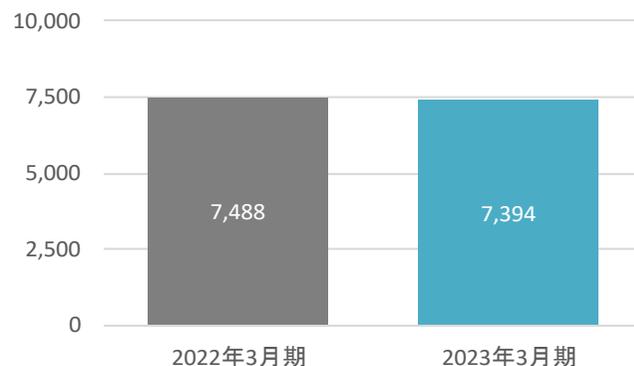
※御朱印帳や御城印帳などの企画販売だけでなく新たなツーリズム支援施策の総称

## オフィスアプライアンス事業

売上高	7,394 百万円
営業利益	252 百万円

前期比	1.3%減
前期比	53.6%減

売上高



営業利益



(単位:百万円)

### — シュレッダ事業

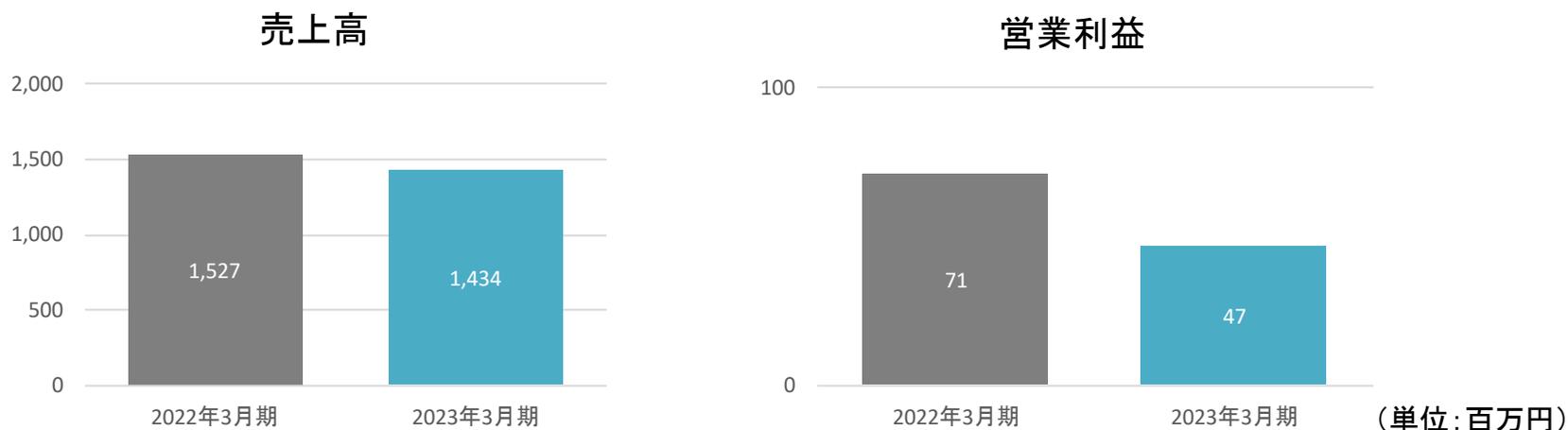
デジタル化、ペーパーレス化の更なる進行により売上減少。  
原材料価格、電力費の高騰が重なり利益率が悪化

### — オフィス家具

売上は堅調に推移したが、仕入価格と物流費の上昇に  
対する価格改定に時間を要し、利益率が悪化

## エネルギー事業

売上高	1,434 百万円	前期比	6.1%減
営業利益	47 百万円	前期比	33.8%減



— 木質バイオマス発電

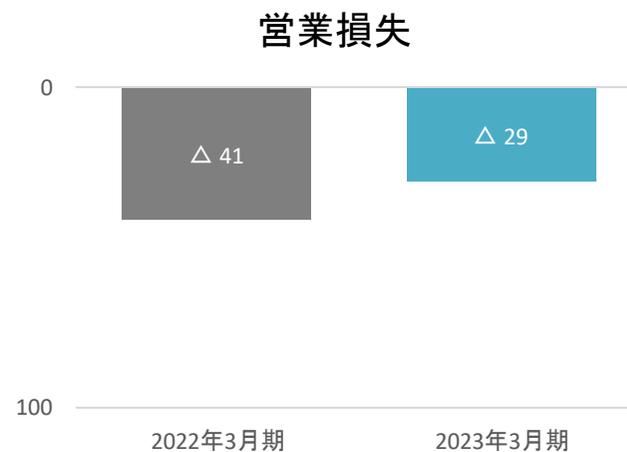
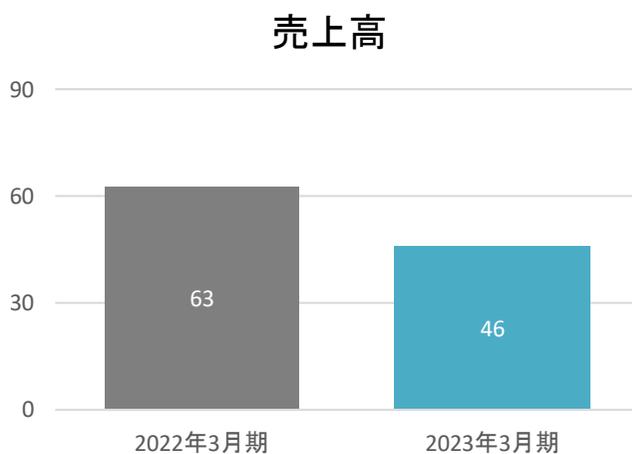
木質チップの需要が増加し原材料価格が高騰  
利益率が悪化

— 太陽光発電

順調に推移

## その他事業

売上高	46 百万円	前期比	26.5%減
営業損失	29 百万円	前期営業損失	41百万円



(単位:百万円)

# 連結貸借対照表

Nakabayashi

## 資産の部

(単位:百万円)	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比較増減
<b>流動資産</b>	<b>30,199</b>	<b>29,893</b>	<b>△ 306</b>
現金及び預金	8,097	7,871	△225
受取手形及び売掛金	10,864	10,304	△ 560
商品及び製品	5,993	6,195	202
原材料及び貯蔵品	1,637	1,785	147
<b>固定資産</b>	<b>28,025</b>	<b>27,810</b>	<b>△ 215</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>22,290</b>	<b>22,274</b>	<b>△ 16</b>
建物及び構築物	7,323	7,117	△205
機械装置及び運搬具	4,508	4,958	449
土地	9,863	9,863	0
建設仮勘定	428	147	△ 281
<b>無形固定資産</b>	<b>651</b>	<b>388</b>	<b>△ 263</b>
のれん	427	108	△319
<b>投資その他の資産</b>	<b>5,083</b>	<b>5,146</b>	<b>63</b>
投資有価証券	2,729	2,834	105
繰延税金資産	455	603	148
<b>資産合計</b>	<b>58,225</b>	<b>57,703</b>	<b>△521</b>

# 連結貸借対照表

Nakabayashi

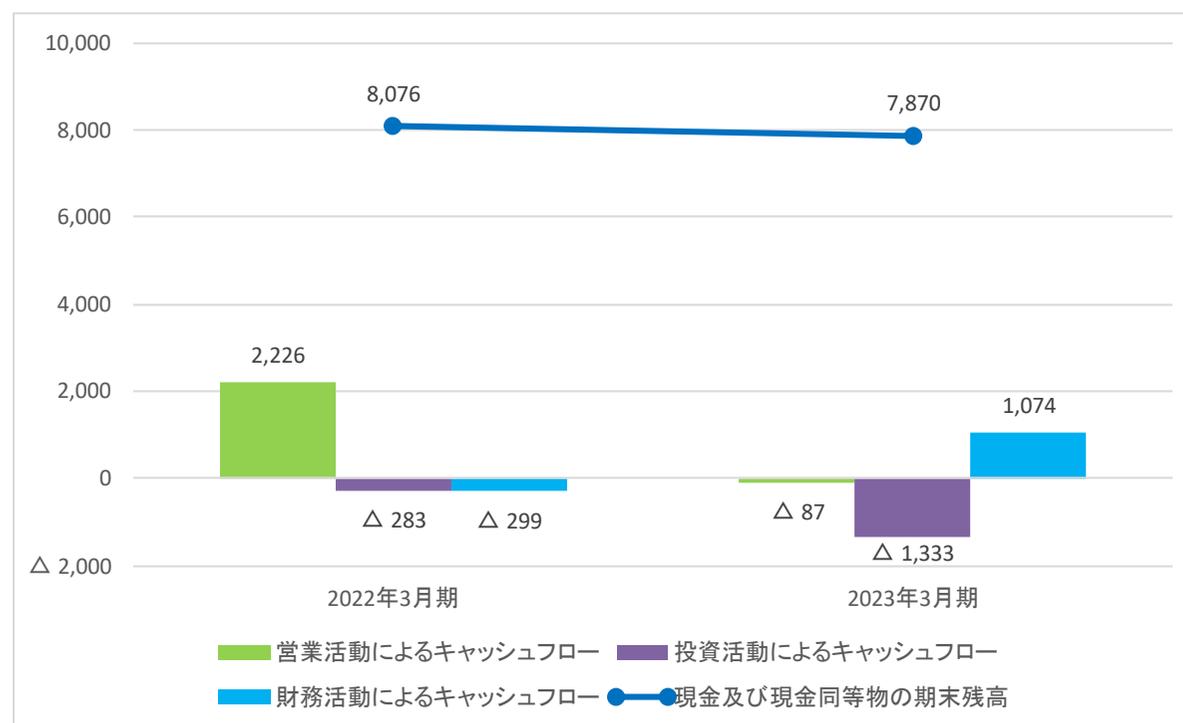
## 負債・純資産の部

(単位:百万円)	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比較増減
<b>負債</b>	<b>29,720</b>	<b>30,822</b>	<b>1,101</b>
<b>流動負債</b>	<b>19,139</b>	<b>17,876</b>	<b>△1,262</b>
支払手形及び買掛金	5,352	4,775	△576
短期借入金	6,855	6,400	△455
<b>固定負債</b>	<b>10,581</b>	<b>12,945</b>	<b>2,363</b>
長期借入金	6,654	9,285	2,630
<b>純資産</b>	<b>28,504</b>	<b>26,881</b>	<b>△1,623</b>
<b>株主資本</b>	<b>25,858</b>	<b>25,307</b>	<b>△551</b>
資本剰余金	8,515	8,943	427
利益剰余金	11,399	10,404	△995
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>1,003</b>	<b>897</b>	<b>△106</b>
その他有価証券評価差額金	730	847	117
<b>非支配株主持分</b>	<b>1,642</b>	<b>677</b>	<b>△965</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>58,225</b>	<b>57,703</b>	<b>△522</b>

# 連結キャッシュフロー

Nakabayashi

(単位:百万円)	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比較増減
営業活動によるキャッシュフロー	2,226	△ 87	△ 2,313
投資活動によるキャッシュフロー	△ 283	△ 1,333	△ 1,049
財務活動によるキャッシュフロー	△ 299	1,074	1,373
現金及び現金同等物の期末残高	8,076	7,870	△ 205



# 配当の状況・連結業績予想

## 配当の状況

	1Q	2Q	3Q	期末	合計
2023年3月期	—	0円	—	12円	12円
2024年3月期 通期予想※	—	10円	—	12円	22円

## 連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社に帰属する 当期純利益	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
2023年3月期 実績	61,581	△2.4%	455	△74.9%	939	△59.8%	△666	—
2024年3月期 通期予想※	65,000	5.6%	2,550	459.3%	3,000	219.4%	1,700	—

※ 2022年11月9日「業績予想の修正に関するお知らせ」にて業績予想の修正を行っております。

ナカバヤシグループは中期経営計画 **add+venture70** を手段として  
**「生命関連産業」のリーディングカンパニー**を目指します。

「生命関連産業※」とは  
 具体的に次の5つの産業分野を指します。

- ①健康・医療
- ②環境  
 (再生可能エネルギーを含む)
- ③生活・福祉
- ④農業
- ⑤文化

「生命関連産業」の  
 リーディングカンパニー



※京都大学の広井良典教授が提唱している概念。

生命関連産業の5つの分野は、当社グループの既存事業に多く該当します。

既存事業内容	「生命関連産業」分野
図書館運営・特殊製本・古文書修復・アルバム	文化
ステーションナリー・PC周辺機器・チャイルドシート・ぬいぐるみ・オフィス家具・BPO・人材派遣・試験運営受託	生活・福祉
電子カルテワゴン・点滴スタンド	健康・医療
木質バイオマス発電・太陽光発電・紙器包材・古紙リサイクル	環境 (再生可能エネルギーを含む)
水耕栽培・にんにく栽培・食品加工	農業